



当会がこれまでに相談にのって頂いた医療機関の中から

2009年版 東京・神奈川版  
★は食物負荷試験を実施



- ★国立成育医療センター 総合診療部小児期診療科●赤澤晃先生 アレルギー科●大矢幸弘先生  
※毎週「ぜん息教室」や「アトピー教室」を開催、指導医のもとでチーム医療を実施  
東京都世田谷区大蔵 2-10-1 ☎03-3416-0181

---

- ★国立病院機構相模原病院 内科・アレルギー科●秋山一男先生・谷口正実先生 小児科●海老澤元宏先生・今井孝成先生  
相模原市桜台 18-1 ☎042-742-8311

---

- ★国立病院機構神奈川病院 小児科●野村伊知郎先生・渡辺博子先生・萬木晋先生・萬木暁美先生  
秦野市落合 666-1 ☎0463-81-1771

---

- ★神奈川県立こども医療センター アレルギー科●栗原和幸先生・高増哲也先生 横浜市南区六ッ川 2-138-4 ☎045-711-2351

---

- ★公立学校法人横浜市大付属病院 皮膚科●池澤善郎先生・相原道子先生 横浜市金沢区福浦 3-9 ☎045-787-2800

---

- ★横浜市大市民総合医療センター 皮膚科●蒲原毅先生 小児科●相原雄幸先生 横浜市南区浦舟町 4-57 ☎045-261-5656

---

- 東京通信病院 皮膚科 皮膚科部長●江藤隆史先生 東京都千代田区富士見 2-14-23 ☎03-5214-7111

---

- ★東京慈恵医科大学附属第三病院 小児科●田知本寛先生 東京都狛江市和泉本町 4-11-1 ☎03-3480-1151



### ■「子どものアレルギーのすべてがわかる本」

- 監修他/海老澤元宏先生(国立相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長)
- 定価(税込): 1,260 円/講談社

これまでアトピー性皮膚炎、ぜん息など、個々のアレルギーに関する本は出版されてきました。けれど、アレルギーは総合的にとらえなくてはならない病気です。正しい知識とじっくり取り組む覚悟が必要です。(まえがきより)

〈目次〉

- 第1章 アレルギーマーチ つらい症状。もとにあるものはすべて同じ
- 第2章 アトピー性皮膚炎 三本柱の治療で気長にコントロール
- 第3章 食物アレルギー 正しい診断と必要最小限の食物除去を
- 第4章 ぜんそく 上手に予防して発作を防ぐ
- 第5章 いろいろなアレルギー 新タイプのアレルギーも増えている



### ■無理なく簡単! 「子供が喜ぶ 食物アレルギーレシピ100」

お母さんの負担が軽くなる! 食物アレルギーと上手につきあうコツをたくさん紹介!

- 監修/海老澤元宏先生(国立相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長)
- 栄養監修/林 典子先生・長谷川実穂先生(国立病院機構相模原病院 臨床研究センターアレルギー性疾患研究部研究員 管理栄養士) ●定価(税込)1,155 円/成美堂出版

- 特徴① 最新の研究成果に基づいた食物アレルギーの対応が正しく理解できる
- 特徴② 家族みんなと一緒に食べられてしかも簡単なレシピが満載!
- 特徴③ 卵、牛乳、小麦を使わないで作る離乳食や、子供たちに人気の定番のおかず、おいしい幼児食メニュー
- 特徴④ 食物アレルギーでも食事が楽しくなる行事食、おやつレシピも豊富!
- 特徴⑤ 加工食品の利用の仕方と卵、牛乳、小麦を使わない食材も豊富に紹介



### ■近刊「食物アレルギーAtoZ(仮題)」

初の栄養士向け「食物アレルギー」専門書 第一出版より 2010年2月刊行予定。管理栄養士や栄養士ばかりでなく、薬剤師、小・中・高教諭、農学や栄養・食品・薬学系の大学生、食物アレルギー児の保護者など多くの方に。

〈主要目次〉

- ◆1章◆食物アレルギーの基礎
- ◆5章◆医薬品と食物アレルギー
- ◆2章◆食物アレルギーの原因食品
- ◆6章◆統計的な調査の設計
- ◆3章◆アレルギー対応食品、低アレルゲン化食品の現状と今後の動向
- ◆7章◆食物アレルギーの子ども、及び保護者に対する支援
- ◆4章◆社会における対応の現状と対策
- ◆8章◆食物アレルギー対応食の基礎と応用